

Excel時間計算の目的別設定 & 関数 チェックリスト

共通：時刻データの入力・書式設定

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 300 202 343" type="checkbox"/>	時刻データのセルに、時間を「hh:mm」または「hh:mm:ss」形式で入力している - 補足：例）9:00／17:30／02:30:45 など、すべてコロンを使い、文字列混入（9時など）がない
<input data-bbox="160 453 202 496" type="checkbox"/>	出勤時刻・退勤時刻・開始時刻・終了時刻など、すべての時刻セルが「時刻」または日付＋時刻の形式で認識されている - 補足：「セルの書式設定」で、標準や文字列ではなく「時刻」になっていること
<input data-bbox="160 609 202 653" type="checkbox"/>	日付をまたぐケースでは、「日付＋時間」（例：2023/10/1 22:00）の形式で開始日時・終了日時を入力している
<input data-bbox="160 738 202 781" type="checkbox"/>	時刻を扱うセルの表示形式を、用途に応じて統一している - 補足：表示だけを変え、セルの値（内部のシリアル値）は変更していないこと

合計時間の計算設定（SUMによる時間合計）

チェック	確認事項
☐	合計対象となる時間が連続した範囲に入力されている（例：A1:A5など）
☐	合計セルに、時間の合計を求める数式「=SUM(範囲)」を設定している - 補足：例）=SUM(A1:A5) など、対象範囲が正しく指定されていること
☐	合計時間のセルの表示形式を、用途に応じて「時間」または「ユーザー定義」に設定している
☐	合計が24時間を超える可能性があるセルでは、表示形式を「[h]:mm」または「[h]:mm:ss」に設定している - 補足：24時間を超えてもリセットされず、25:30 などと表示されること

勤務時間の計算（出勤～退勤・休憩控除）

チェック	確認事項
☐	出勤時刻セル（例：A1）に「9:00」などの出勤時刻、退勤時刻セル（例：B1）に「17:30」などの退勤時刻を入力している
☐	勤務時間セルに、基本の計算式「=退勤時刻セル-出勤時刻セル」（例：=B1-A1）を設定している
☐	出勤・退勤時刻セルの書式が、双方とも「時刻」で統一されている
☐	昼休みなどの休憩時間を控除する場合、 勤務時間セルに「=(退勤時刻-出勤時刻)-休憩時間」の数式を設定している - 補足：例）1時間休憩の場合、=(B1-A1) - TIME(1,0,0) を使用していること
☐	勤務時間の合計セルでは、時間が24時間を超える可能性を考慮して 「[h]:mm」形式で表示設定している
☐	会社の就業規則に合わせ、FLOOR や CEILING で時刻の端数処理をしている

終了時間の計算（開始＋経過時間）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 303 202 343" type="checkbox"/>	開始時間セル（例：A1）に開始時刻（例：8:30）を入力している
<input data-bbox="160 445 202 485" type="checkbox"/>	経過時間セル（例：B1）に作業時間・所要時間（例：2:15）を「時刻」として入力している - 補足：2:15 を数値「2.25」で入力されている場合は、=開始時間 + (2.25 / 24) で時刻に変換すること
<input data-bbox="160 592 202 633" type="checkbox"/>	終了時間セルに、「=開始時間セル+経過時間セル」（例：=A1+B1）の数式を設定している
<input data-bbox="160 718 202 758" type="checkbox"/>	終了時間セルの表示形式を「時刻」に設定している

経過時間の計算（終了-開始）

チェック	確認事項
☐	開始時刻セル・終了時刻セルに、「hh:mm」または「hh:mm:ss」形式で正しく時刻を入力している
☐	経過時間セルに、基本の計算式「=終了時刻セル-開始時刻セル」を設定している
☐	経過時間の表示形式を、用途に応じて「h:mm」「hh:mm:ss」などに設定している
☐	経過時間が24時間を超える可能性がある合計や累積のセルでは、「[h]:mm:ss」形式を使用している

日付をまたぐ時間計算（開始日時・終了日時）

チェック	確認事項
<input data-bbox="160 303 202 343" type="checkbox"/>	開始日時セルに「日付+時刻」（例：2023/10/1 22:00）を入力している
<input data-bbox="160 432 202 472" type="checkbox"/>	終了日時セルに「日付+時刻」（例：2023/10/2 02:00）を入力している
<input data-bbox="160 561 202 601" type="checkbox"/>	経過時間セルに「=終了日時セル-開始日時セル」（例：=B1-A1）の数式を設定している
<input data-bbox="160 690 202 730" type="checkbox"/>	日付をまたぐ経過時間の表示形式を「[h]:mm」または「[h]:mm:ss」に設定している - 補足：23:30 → 01:15 のようなケースでも、1:45 と正しく表示されること

時・分・秒の抽出（**hour**／**minute**／**second**）

チェック	確認事項
☐	時間データが入力されたセル（例：A1）から「時」を抽出するセルに、「=HOUR(時間セル)」を設定している - 補足：例）A1=02:30:45 の場合、=HOUR(A1) の結果が 2 になっていること
☐	「分」を抽出するセルに、「=MINUTE(時間セル)」を設定している
☐	「秒」を抽出するセルに、「=SECOND(時間セル)」を設定している
☐	抽出結果のセルが「標準」または「数値」形式で表示されている（時刻形式ではない）

時間計算トラブル時の確認（原因切り分け）

チェック	確認事項
☐	時間計算がうまくいかない場合、対象セルの「セルの書式設定」でデータ形式（時刻／日付／文字列／標準）を確認する
☐	時刻が文字列として入力されていないか（例：「9:00」末尾のスペース／「9時」など左寄せで表示）を確認する
☐	計算式が「=終了-開始」「=SUM(範囲)」など、目的に応じて正しい構造になっているかを確認する
☐	日付と時間が混在している場合、開始・終了ともに「日付+時間」の形式でそろっているか確認する
☐	条件付き書式やフィルターの設定が、合計や集計に影響していないか確認する - 補足：フィルターで非表示になっている行を合計から除外したい場合は、SUBTOTAL や AGGREGATE を使用すること
☐	24時間を超える合計や経過時間で、表示形式が「[h]:mm」など適切な形式になっているか確認する

チェック漏れ防止のための注意事項

チェック	注意事項
☐	時刻データが「文字列」になっていないかを必ず確認し、セルの左寄せ表示や「'」付き入力は特に注意する
☐	日付をまたぐ場合は、時刻だけでなく「日付+時間」で入力しないと、経過時間が誤って計算される
☐	合計・経過時間が24時間を超える可能性がある場合は、必ず「[h]:mm」や「[h]:mm:ss」に表示形式を変更する
☐	トラブル時は、いきなり関数を疑うのではなく、「入力値」「書式設定」「フィルタ状態」の3点を順に確認する
☐	他の行・列に数式をコピーする際は、参照範囲（相対参照・絶対参照）がずれていないかチェックする

※2025年12月時点の情報をもとに作成しています